

江月スイセンロード報告（平成 29 年 1 月 10 日（火））

天気： 晴れ 参加者： 2 名

行程： 錦糸町 8:10 = (JR) = 9:51 保田 10:00 - 10:53 スイセン広場 11:05 - 11:20 地蔵堂 - 11:30 昼食 12:00 - 13:00 岩井駅 13:42 = (JR) = 16:05 秋葉原（解散）

1 月は花を見るのが難しい時期だが、幸い千葉県には水仙の花が咲く。昨年は津森山から人骨山に行って満開の水仙を楽しんだので、今年も二匹目のドジョウを狙った。

本日は錦糸町発 8 時 10 分の特別快速に乗り千葉県を目指す。この列車は東京駅始発で平日だけ運行するのだが、なかなか便利である。15 両編成の列車が木更津駅で切り離して最後尾の 4 両だけになる。乗り換えて先に進むと列車は海岸近くを走るようになり、対岸には富士山が大きく見えてきた。今日は快晴で暖かくなるとの予報で、空は青く晴れている。

9 時 51 分着の保田駅では水仙見物と思われる人が何人か降りたが、平日であったためか予想より少ない。観光案内所でパンフレットをもらい 10 時ごろ出発した。踏切を渡ってすぐに右手に保田神社があり、その先に「江月スイセンロード入口」の看板がある。住宅街の中を歩いて行くと早くもロウバイが咲いている。左手の丘の上に建つ大きな立派な建物が足立区鋸南自然の家らしい。道はいつの間にか住宅街を抜けて菜の花や水仙が現れた。

菜の花は食用に収穫されて花が無い畑もあるが、サービスに（？）黄色い花がたっぷり咲いている畑もある。水仙は畑だけでなく道端や斜面にも惜しげなく咲いている。ただ、一部の畑では出荷された後なのか、水仙の花がほとんどないところもある。鋸南町は千葉県でも暖かい地域らしいが、今日はそれ以上に温かく春本番の感じである。青空の下、花見の観光客に混ざって、花を楽しみながらのんびりと車道を歩いて行った。

10 時 53 分ごろベンチがある水仙広場に着いた。ここはちょっとした広場になっていて、ビニールハウスのような土産物の店がある。甘酒を飲んで一休みし、店の人に聞くと今が水仙の一番の見ごろとのことであった。「上に行くと富士山が見えるよ」と教えられ先に進む。道は徐々に上りとなり、日陰は涼しいが日なたは汗をかく。細い道を登りきったところが「地蔵堂」で、振り返ると富士山がはっきりと見えていた。

最初の予定では、この先を進んで安房勝山まで行くつもりであったが、この先には花が無いようなので引き返すことにした。途中石垣に腰を掛けてお昼を食べる。ポカポカ陽気の下、青空と里山と水仙の花を見ながら食べる昼食は特別おいしかった。食後來た道を引き返して水仙を見ながら保田駅に向かう。水仙が密生しているところでは甘い香りが漂う。途中にある桜（河津桜）の木には、なんと早くも数輪が咲き出している。往きには「つぼみが膨らんでいるな」とは思ったが、日中の暖かさで咲いてしまったようだ。

その後もスイセンや菜の花、ウメ、ロウバイなどを楽しみ、13 時に保田駅に着いた。13 時 42 分の列車に乗り 16 時 05 分に秋葉原で車内解散した。

（伊藤）

